



すなおにあかるく

発行/文京区教育委員会 教育総務課 編集/文京区青少年委員広報誌編集委員会 TEL: 03-5803-1306

まなびの合宿 in 八ヶ岳高原学園



8月17日～19日、八ヶ岳高原学園において、二泊三日のまなびの合宿を行いました。チャレンジ勉強タイム、スポーツチャレンジ、特別講師による講義、恒例のお楽しみタイム、キャンプ体験等、今年も盛りだくさんな合宿となりました。特別授業は、恒例となった森由紀男氏（前本郷台中学校長）による算数・数学的クイズタイムの他、今年は文京区介護保険課による目の不自由な方や車椅子の方に対する配慮を学びカリキュラムも実施しました。参加した40人の小中学生は、学校・学年の違う4チームで学生スタッフのリーダーのもと、「時間を守る・自分のことは自分で・部屋やスリッパ等きれいにする・挨拶をする」のルールを守りながら行動します。最初は遅れがちで忘れ物も多かった子どもたちですが、最終日には時間前行動を自主的に声を掛け合い実行していました。自らの限界や可能性に挑戦することや学年・学校を超えた交流は、お互いを思いやる気持ち、チームワークの重要性、社会性等の学びの機会や自らを見つめ直す機会となり、総合的な「まなび」を得るものになりました。

青少年委員とOBや関係団体の方、のべ42人のメンバーにより、安全性に配慮しながら、子どもたちの最高の思い出となる合宿を運営することが出来ました。参加してくれた子どもたち、送り出してくださった保護者の皆様に御礼を申し上げます。「また参加してね！」



8月18日(日) スケジュール

AM 6:00	8:30 ~	PM 13:00 ~	18:00 ~	21:00	
起床 ラジオ体操 & 散策 朝食	チャレンジ勉強 Time & スポーツチャレンジ	ランチ Time 車いす授業 バーベキュー体験 とろろこし・マッシュマロを焼く みお	チャレンジ勉強 Time & 木工体験	入浴 Time 夕食 ミーティング お楽しみ ナイトハイク	消灯 就寝

チャレンジウォーク2019 Over20km



秋の行楽日和のもと、10月20日(日)にチャレンジウォークを行いました。コースは、シビックセンターをスタート地点とし、皇居周り、銀座、築地、晴海、豊洲とウォーキング。途中、台場で昼食を済ませて、午後はレインボーブリッジ、東京タワーまで歩き、最後の難関展望台の階段を踏破。その後、御成門駅より電車を使いシビックセンターまで戻りゴールとなりました。

参加は小学生のみで、同じ学校の児童がいない班編成のため、最初は緊張も見られました。途中にクイズを盛り込み、一緒に答えを探し協力しあいながら、徐々に打ち解け、仲間と一緒に歩く様子が見られるようになりました。

閉会式では、参加者全員に完歩賞として賞状を授与しました。

景色の広がらない都心部や長い橋など、単調な道では疲れが見られたり、歩く速度に差ができてしまうこともありましたが、励ましあったり、楽しく話をしたり、何かを見つけたりと工夫しながら、20km以上の距離を歩き、大きな達成感を得ることが出来たようです。



第26回コミュニティプラザ

コミュニティプラザ
演じて奏でるあなたが主役

文京区青少年委員会 文京区

文京区青少年委員会



全員の笑顔が
そろい大成功!!
記念にパチリ☆

於:文京シビックセンター
小ホールにて

チームワークも演奏も
ピタリ合って

1月26日(日)今年で26回目を迎えたコミュニティプラザは青少年による16組、総数としては233名の出演となりました。

子どもたちのチアダンス・フラダンスや、プロ級の演奏、歌声を披露してくれました。またプロジェクターを使ったプレゼンテーションや映像放映もあり、発表のジャンルが広がりました。毎年参加してくれるグループも限られた時間とルールの中で、ミュージカル調あり楽器演奏など交えてさらにレベルアップしているように感じられた演技に感動しました。

最後は話題のヒットソング「パプリカ」の歌とダンスで会場内が一体となり、外の寒さを忘れさせてくれる盛り上がりとなりました。

今回のコミュニティプラザでは、b-lab(文京区青少年プラザ)に通う中高生もスタッフの一員として、出演者の皆さんが活躍できるようにサポートしてくれました。来年も皆さんのご参加・ご観覧をお待ちしています。たくさんの笑顔を見に来て下さい。(区報に掲載します)



遊びと学びのキャラバン隊 ～クイズ界の“King&Queen”Q太・Q子からの挑戦状～



11月17日(日) 小学校4年生～6年生対象に遊びと学びのキャラバン隊クイズ大会を2年ぶりに本郷小学校で開催しました。今回のクイズ大会は高学年が対象で、高学年向きに事前ちらしにも工夫をこらして、参加を呼びかけました。

戦いはグループ戦。学年の異なる5～6人編成の5チームで対戦しました。会場は飾りつけを華やかにして、参加者の雰囲気が盛り上がるように演出しました。

クイズの内容は、1時間目から4時間目とジャンルに分けて行いました。まず1時間目はチーム力をつける時間、ゼスチャークイズと聞き分けクイズです。クイズに挑み、答えを考えるごとに、学年も学校も異なるメンバー同士にチームワークが芽生えてきました。2時間目は体を使ったミッションクイズ。「解答前になわとび10回!」など、ミッションをクリアしてからの解答で、知力だけでなく体力も勝負を分けるクイズ戦でした。3時間目は〇×クイズ、4時間目は学年別の早押しクイズ。各時間ともチームワークよく全員が協力し合い、熱のこもった戦いとなりました。特に、恒例の早押しクイズでは、チームの学年代表による10問ずつの連続出題で、解答者も応援者も盛り上がりはピークに達しました。

青少年委員は、綿密なシナリオづくりや、司会出題者のQ太・Q子として仮装し、場の雰囲気づくりをしました。さらに音響・照明の演出、委員による渾身のゼスチャークイズなど、会場が一体となりクイズ界のKing & Queen戦にふさわしい、全員で作り上げた楽しいクイズ大会となりました。



第51回中学生サミット連絡会



今回は初めての試みで外部講師を招いての開催となりました。

前半は、東京ケーブルネットワーク(株) 専属キャスターの田畑めぐみ氏による体験型講義「たばちゃん流伝え方講座」です。

聞き手に伝えるための大切なポイントやスキルを学び、1分間スピーチやプレゼンテーションの実践を行いました。参加生徒だけではなく、観覧した多くの方々にとって分かりやすい内容の講座であったと好評でした。

後半は、第52回中学生サミットで話し合う共通のテーマについてです。各校生徒会が自校で考えたテーマ案をプレゼンテーションし、投票により「スマホの持ち込みについて」と決定しました。

昼食は生徒だけで集まり、打ち解けた気楽な雰囲気でのランチサミットを楽しみました。

次回は生徒主体で取り組む中学生サミットとなります。自主的な進行と役割分担に応じた活動ぶりなど、見どころが満載の中学生サミットに今後ご期待ください。

12月7日(土)



はたちのつどい『文の恩返し』



新成人の門出を祝うかのような晴天の日に文京シビックホールで「はたちのつどい」が行われました。

会場内左手側には小学校卒業時の先生方からの祝いメッセージが届いており、式典前のひとときに花を添えていました。

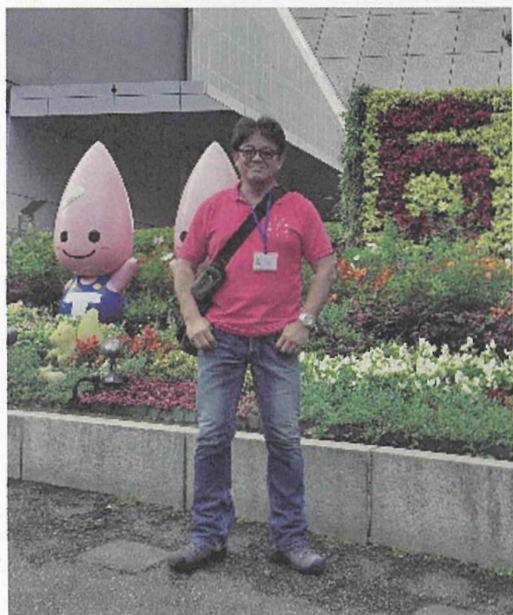
今年もはたちのつどい「文の恩返し」を企画し、カードにインスタントカメラで写した晴れ姿と共に新成人から当時の恩師へ近況報告や新成人としての新たな決意などのメッセージを一人ひとり書いてもらい、個々の先生に届けるお手伝いをしました。当日預かったカードは98枚、近況報告を一人で書くには少し照れがあるのか、グループで寄せ書きにして当時の思い出を語り合いながら参加する新成人もいました。

この他、中学校の先生方へ向けたビデオメッセージを撮影し、映像の編集後に、区立中学校へ送る予定です。



令和2年1月13日(祝)

青少年委員 退任に当たって



私が本郷小学校担当の青少年委員の任を拝命してから、あっという間に5期10年が経ちました。

振り返れば所管の変更や事業の見直し、委員会の在り方の模索など色々な事がありました。その全てが今の青少年委員会の活動に繋がる布石であり素晴らしい思い出となっています。

我々の活動や事業には常に子どもたちに対する願いや想いが込められており、様々な制約はありますが、大人の都合に左右されず、ブレずに具現化する事を一番大切にしてきました。

「良い活動っぽい事」を「やってあげる」「やらされる」のではなく、いただいた

活動のチャンスの中で、参加してくれた子どもたちに何が還元出来るかを常に仲間の委員と共に模索し続けた10年でした。

それは、これまでご尽力・ご活躍いただいた先輩方の背中を見て感じた事であり、教わった大切な約束事だと思っております。

我々は各学校や育成会から推薦された個人の集合体ではありますが、各々の地域の活動基盤と実績があってこそその活動だと思えます。

決して自己満足に陥る事なく、委員会活動のみで終わる事なく、ここで学んだ様々な経験を推薦いただいた自らの地域に還元していく事が私たちの使命だと思っています。

これからも青少年委員会は我々が大切に守ってきた信念の旗のもと、文京区の、そして地域の子どもの健全な成長の一助になるような活動を献身的に精力的に行ってくれる事を信じて、私からのお別れのメッセージとさせていただきます。

これまでお世話になった先輩方、どこまでも無理難題に付き合ってくれた後輩委員の皆さん、困らせた関係各所・行政の皆様、そしてPTA時代からずっと一緒に活動してくれた中村啓さんに最大限の感謝を込めてお詫びと御礼を申し上げます。

今までワガママ言ってゴメンなさい。今まで本当に有難うございました。これからも末長く宜しくお願い致します。

本郷小推薦青少年委員 清水智博



10年間を終えて…



令和2年の3月末日をもちまして、10年間の文京区青少年委員としての任期が終わります。この10年間に様々な素敵な思い出がたくさんできました。まずは地域の子どもの成長を近くで見ることができたことは、青少年委員の活動ならではの事だと思います。地域の行事では子どもたちから挨拶されて成長の早さに驚いたり、訳のわからない人生相談をしてきた当時小6だった男の子が、訳のわかる立派な好青年になっていたりと、子どもたちの成長をたくさん見られたことはかけがえのない体験でした。

また、学校と地域のパイプ役として文林中学校の歴代の校長先生・副校長先生・教職員の皆様、PTAの役員、汐見青少年健全育成会、本当にたくさんの方々を支えられてなんとか活動ができました。学校において先生方が子どもたちと向き合う姿勢や、先生方の苦勞には深く頭の下がる思いでした。今後も地域の一員として学校を支えるお手伝いは続けていきたいと思えます。

そして10年間の活動で一番感じている事は、青少年委員会の仲間たちとの出会いでした。多くの先輩委員・後輩委員の皆さんと一緒に活動ができたことは貴重な体験でした。現役の青少年委員さんたちには、活動の内容は様々に形を変えていくと思いますが、子どもたちの成長を見守る温かな目を常に持ち続け今後も活動に取り組んでいきたいと思えます。

みなさま、10年間ありがとうございました。

文林中推薦青少年委員 中村 啓



第20回クリーンウォーク 雨の為中止に…

2月17日(日) 毎年恒例のクリーンウォークは雨天の為中止となりました。今回は林町小学校を拠点とした大原地区のクリーン大作戦でした。前日まで準備をして天気予報とにらめっこでしたが、残念ながら実行できませんでした。次回のクリーンウォークは今回参加予定だったメンバーの皆さんも是非参加してくださいね。

令和2年度青少年委員会事業について

令和2年度も青少年委員会では、たくさんのイベントを企画しています。

6月26日(金)に「五者合同研修会」、

6月27日(土)に「中学生サミット」

がそれぞれ区民センターにて開催される予定です。

それ以外のイベントについては詳細が決まり次第、チラシやホームページにてお知らせします。

皆様のご参加をお待ちしております。

ボランティア学生スタッフを募集しています!

青少年委員会では共に事業を盛り上げてくれるボランティア学生スタッフを募集しています。

原則として区内在学・在住の高校生以上が対象です。詳しくは文京区教育委員会教育総務課またはお近くの青少年委員までお気軽にお問い合わせください。

※青少年委員会とは

各学校から選出された青少年委員にて組織されている団体です。今回紹介したクリーンウォークや中学生サミットに加え、遊びと学びのキャラバン隊など、学校を超えたイベントを教育委員会と協力して運営しています。

インフォメーション

各青少年委員の活動内容や、今回ご紹介しきれなかった活動報告・行事予定などは、青少年委員会のホームページに掲載されています。また、Facebookでは最新の活動をリアルタイムで配信しています。

この機会に是非ご覧ください。

【ホームページアドレス】

<http://www.bunkyo-seishounen.com/>

【Facebookアドレス】

<https://www.facebook.com/bunkyo-seishounen/>

